

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

試料・情報の利用目的及び利用方法	研究の名称 帝王切開術における児娩出後の子宮収縮薬使用に関する横断研究
	研究の対象 2019年8月～9月に全国周産期医療（MFICU）連絡協議会に所属している総合周産期母子医療センター及び地域周産期母子医療センターを対象に行ったアンケート調査に回答された方
	研究の目的 医療機関のアンケート調査により帝王切開時の子宮収縮薬の投与方法について現状を明らかにします。
	研究の期間 研究機関の長による実施許可日から（西暦）2025年3月まで
	他の機関に提供する場合には、その方法 他の機関への情報提供はありません。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	研究に使用する情報 アンケートへの回答内容（施設名、周産期センターの種類、年間分娩件数、年間帝王切開件数、医師数、産科麻酔を専門とする医師の有無、帝王切開の麻酔管理担当者、子宮収縮薬の投与薬剤・投与方法・投与量、ガイドラインの必要性、カルベトシンの必要性）
利用する者の範囲	機関名および責任者名 浜松医科大学医学部附属病院 周産母子センター 成瀬 智
情報の管理について責任を有する者の氏名又	浜松医科大学医学部附属病院 周産母子センター 成瀬 智

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>は名称</p>	
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>回答した情報は誰が回答したか分からないため、申し出た方のみの情報の研究利用の停止はできません。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合について、回答した情報は誰が回答したか分からないため、あなたの結果をお伝えできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合について、回答した情報は誰が回答したか分からないため、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、結果を開示いたしません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学</p> <p>部署名： 医学部附属病院 周産母子センター</p> <p>担当者： 成瀬 智</p> <p>TEL： 053-435-4176</p> <p>E-mail： 07483971@hama-med.ac.jp</p>